リガク製薬セミナー【 招待講演 】

『 携帯型ラマン分光装置を用いた医薬品類の分析 』

ラマン分光法は、日本薬局方の第17改正 第2追補（2019年6月公示）で一般試験法に収載されたように、近年の発展および普及が著しい分析手法です．本セミナーは，ラマン分析に興味がある方や初心者の方、さらに通常業務で多く分析されている方も対象に、医薬品類を対象とする際の基本的な測定原理や赤外吸収との比較について解説紹介します。また、実際の測定例として、原料の受け入れ時に用いられる確認試験法としての応用、結晶形態の探索スクリーニングに関する応用、ならびに危険ドラッグの分析に関する構造異性体の識別等について分かりやすくご紹介いたします。

講　　師：深水啓朗 教授

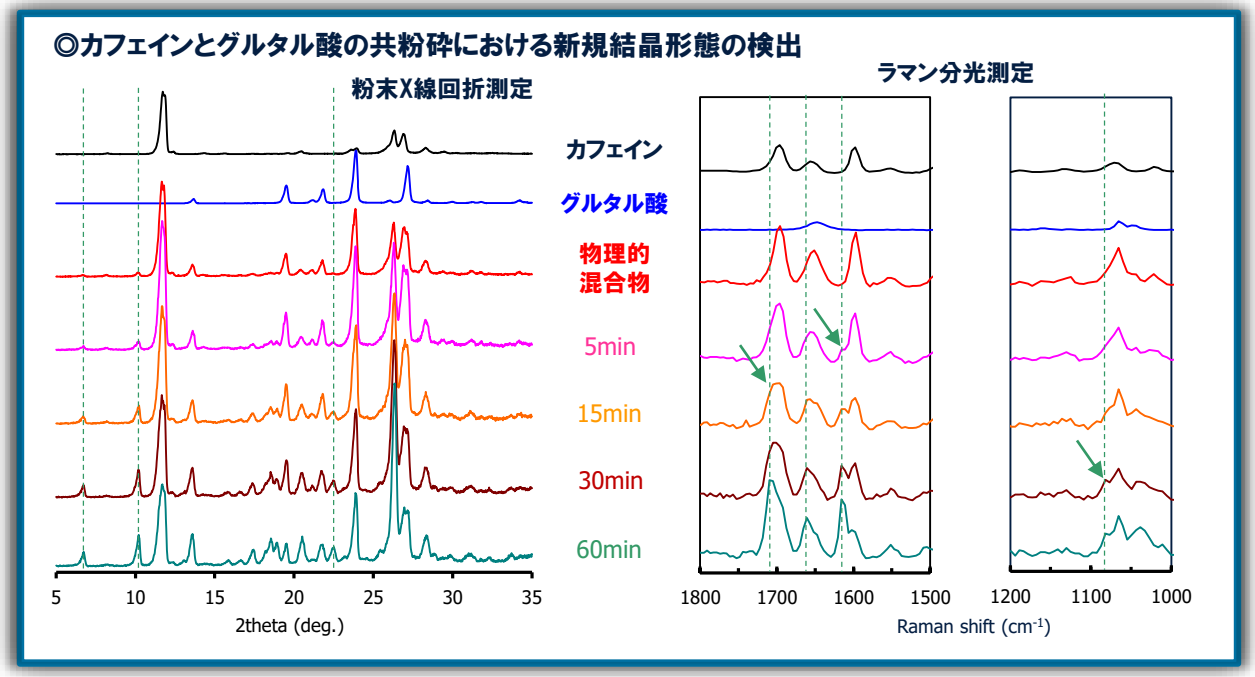
所　　属：明治薬科大学　分子製剤学研究室

時　　間：１６：２５～１７:１０

セッション：No.１０

キーワード

1. 日本薬局方一般試験法
2. 原料受け入れ時の確認試験
3. 結晶形態の探索スクリーニング
4. 構造異性体の識別



© 2022 RIGAKU CORPORATION. ALL RIGHTS RESERVED